

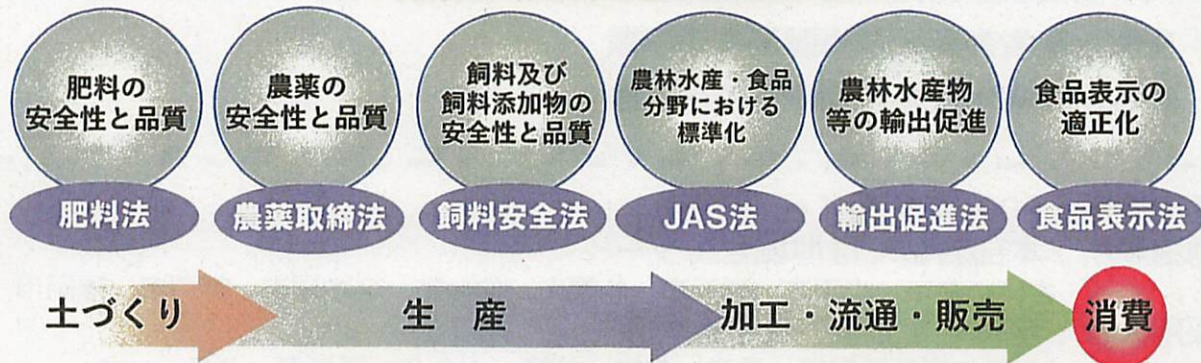
農林水産消費安全技術センター

科学的手法による検査・分析により、レギュラトリーサイエンス※を支える組織として、農場から食卓までのフードチェーンを通じた食の安全と、消費者の信頼確保に技術で貢献することを使命としています。

※：科学的知見と、規制などの行政施策・措置との間を橋渡しする科学

FAMICの主な業務

※ 法律名の一部は略称です。



主な業務には、食品の表示監視やJAS制度の推進、肥料、農薬、飼料の安全性の検査、国際関係業務などがあります。
また、最新の機器を用いたラボでの分析、ほ場を用いた栽培試験、検査に関する調査研究など色々な仕事が経験できます。



安定同位体比分析による食品の原料判別

JAS製品の品質検査

植物に対する害の試験

SEMによる天敵農薬の検査

LC-MS/MSによるかび毒の分析

国際関係業務



ISOの国内審議団体としての活動



OIEコラボレーティング・センター



新たな検査・分析技術の開発



FAMIC イメージキャラクター

FAMICの採用案内



FAMICは、農林水産省所管の独立行政法人（行政執行法人※）として設立され、職員は全て国家公務員です。

※：政府の事業のうち、国から独立して運営した方が効率的な部門を独立させた法人（独立行政法人）のうち、国の行政事務と密接に関連した事務・事業を、国の関与のもとで、単年度ごとの目標・計画に基づいて業務を執行する法人

FAMICでは、以下のいずれかの採用試験の合格者の中から採用を行っています。

- ① 人事院国家公務員採用一般職試験（大卒程度（主に化学・農学・林学の区分）、高卒者）
- ② 農林水産省畜産系技術職員採用試験
- ③ 農林水産省水産系技術職員採用試験

採用時期：2022年4月1日（予定）

勤務場所：本部若しくは地域センター

{ さいたま市、小平市、横浜市、札幌市、仙台市、名古屋市、神戸市、福岡市 }

採用人数：全体で10名～20名程度

{ 2020年度採用実績 農学・化学・林学 12名、高卒者 2名
畜産 2名、水産 1名、障害者選考 2名 }

【採用関連情報】

○ 業務説明会、職場訪問

- ・例年、6月から8月までの間に実施。
- ・FAMICが行っている食品、肥料、飼料、農薬等に関する業務内容の説明や試験施設、設備等についてご案内します。

○ インターンシップ

- ・原則として毎年7月から9月までの間の1～2週間程度で、実習時間は、1日7時間45分以内です。
- ・実習内容は、FAMICが行っている食品、肥料、飼料、農薬等に関する検査・分析等の業務です。

○ 業務説明会などの開催案内や応募方法等の詳細については、以下のURLでご確認ください。

HPには、先輩職員からのメッセージを掲載した採用案内パンフレットも掲載しています。

<http://www.famic.go.jp/information/saiyou.html>



職員の採用、職場訪問などご不明な点がございましたら、下記問い合わせ先までご連絡いただきますよう、併せてご案内いたします。

<問い合わせ先> FAMIC総務部人事課
TEL 050-3797-1832 FAX 048-600-2372